化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（8問）　版H

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 1.2 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 6.9 g と結びつく酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 4.5 g と結びつく酸素は何 g か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 16.5 g と結びつく酸素は何 g か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 17.4 g と結びつく酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
銅 16 g を完全に酸化させると、
酸化銅は何 g できるか。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 3 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
マグネシウム 14.7 g を完全に酸化させると、
酸化マグネシウムは何 g できるか。